



学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

平成30年11月6日発行 No.28 文責 塩川小学校長 佐藤 寅記

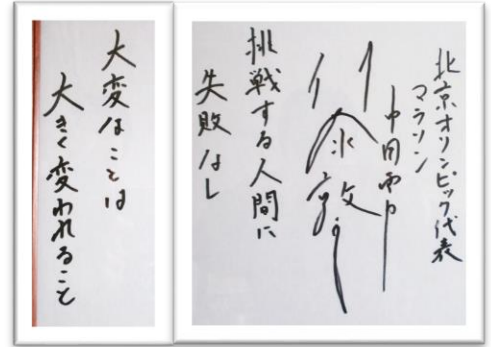


「目標を立てたら・・・。」 ～「あ・は・も」の「目標」で、身に付けたい力・態度～

マラソン記録会では、目標を持って参加することで、子ども達一人一人に、たくさんの大事な学びがありました。二人の学びをご紹介します。

4年生のHさんは、試走でビリになり、とても落ち込んだそうです。そこで、「ビリでも、がんばってあきらめない。」ことを目標にし、気持ちを立て直したそうです。そして、友だちの応援を励みに完走したそうです。

同じく4年生のKさんは、目標が達成できなかったことで、大きな後悔と悲しみに陥ったそうです。しかし、この気持ちは、これからの自分にとって大切な気持ちだと気づいたそうです。



オリンピックの2つの言葉

「私は、がんばれば、望む結果が得られる。」望む結果を得るのに、私は、必要なだけがんばれる。」

「こんなふうに努力（行動）すると、こういう結果が出る。」という成功体験を積み重ねることで、「やればできる」「自分がんばれる」という効力感を育てていきたいと考えています。しかし、自分に適切な目標でなかったり、目標が達成できなかったりして、自信喪失につながることもあります。しかし、HさんやKさんのように考え取り組むことで、成功体験に高まったり次の挑戦意欲に高まったりします。

二人の日記から、『挑戦する人間に失敗なし』や『大変なことは大きく変わるこ』（北京オリンピックマラソン代表 佐藤敦之）の言葉の奥深さが理解できました。

保護者・地域の皆さまに感謝いたします！ ～いろんな“協働”～



4年生は、サツマイモづくりを教えていただいた菅谷農業支援員さんをお呼びして、スイートポテトづくりを行い、収穫の喜びを味わいながら感謝の気持ちを伝える「サツマイモ感謝会」を開きました。また、農業科支援員の皆さまは、次年度の農業科実施にかかわる反省会のため来校し、たくさんのご意見をくださいました。



「ながら防犯」（散歩など何かしながら、子どもの見守り活動を行う）のお願いをさせていただいたところ、7名の方にお引き受けいただきました。

引き受けたら、「毎日、必ず」というものでありませんので、お気軽にご協力いただければ幸いです。ピブスを着て、地域を歩いていただくだけで結構です。

キラリ塩小デーに、たくさんの参観をお待ちしております



左の写真は、26日（月）、一列で集団登校の様子です。

寒くなり、**集合時間に遅れてくる子**が増えてきました。また、歩道でふざける様子も見られ、事故につながるリスクが高くなっています。

手袋をさせ、集合時間に遅れないよう言葉かけをお願いします。



6年生は、和の音楽をテーマに発表します。1年生は、歌と朗読でつづる、表現「手ぶくろを買いに」を発表します。

○台詞をおなかから出し、恥ずかしがらず大きな声で言う。

○大きな声で、体育館中を響かせたい。

子ども達は、こんな目標・めあてを立てて、10日のキラリ塩小デーを成功させたいと意気込んでいます。